

『あまからカルテット』

柚木麻子／著 文藝春秋 913.6／ユズ

恋の悩みも仕事のストレスも、女の友情でおいしく解決! ピアノ講師の咲子、編集者の薫子、美容部員の満里子、料理上手な由香子。仲良し4人組のコミカル・ミステリー。

『三人小町の恋 偽陰陽師 拝み屋雨堂』

田牧大和／著 新潮社 913.6／タマ

安倍晴明の末裔、というのは真っ赤な嘘。役者顔負けの美男子・拝み屋雨堂と、勝気でお茶目な弟子のおこと、ぶっ飛び戯作者甲悦が挑むは「丑の刻参り」の犯人探し。呪いの裏に潜んでいるのは...

『ダメダメでも夢が叶う「のび太」が教えてくれたこと』

横山泰行／著 アスコム 726.101／ヨコ

くじけない、自分らしくいる、比べない、人に優しい...。のび太は、人生で一番大切なことを教えてくれる。のび太の言葉(セリフ)を入り口に、どんな教えを得ることができるのかを考察する。

『ひとりひとりの味』

平松洋子／著 イースト・プレス
Z596／ヒラ

味覚の勝負は15歳から! たよりになるのは、じぶんのカラダ。決め手になるのは、じぶんの舌。よく知る味をともだちに、未知との出会いにココロよじらせ、いざススメ、さて味わわん、味覚道! 食べもののあれこれを綴る。

『セキタン!ぶちかましてオンリー・ユー』

須藤靖貴／著 講談社 Z913.8
／スト

中3の夏、治の目の前にいきなり現れた怪しげな男。「力士になったらどうかな」という男の言葉をきっかけに、治は中卒で相撲部屋に入ることを決意する...。シコふんで、チャンコ食べて、からだごとぶつかる青春記!

『実況 料理生物学』

小倉明彦／著 大阪大学出版会 596／オグ

カレーライスとカプサイシン、ラーメンと浸透圧、お茶とポリフェノール...。ごく身近な「料理」という作業を題材に、生物学を体感する大阪大学の人気講義「料理生物学入門」を書籍化。

『14歳からの精神医学 心の病気ってなんだろう』

宮田雄吾／著 日本評論社 Z493.7／ミヤ

摂食障害、社交不安障害、うつ病、統合失調症から、不登校やリストカットまで、さまざまな心の病気をストーリー形式で紹介した、悩む若者のためのやさしい入門書。心の病気に陥りにくくする方法も教えます。

『東京ピーターパン』

小路幸也／著 角川書店 913.6／ショ

平凡な営業マン・石井は、仕事の途中で事故を起こしてしまう。パニックを起こし、伝説のギタリスト兼ホームレスのシンゴ、バンドマンのコジーも巻き込んで逃げた先には...!?

